

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【生石小学校】

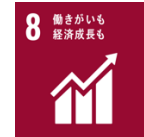
<第3学年：生石わくわくたんけんたい>

地域の場所や人、ものなどに関わったり調べたりした。校区の公共施設や史跡などを巡り、役割や由来について調べた。現地を訪れることで、郷土への愛着が芽生えていた。また、獅子舞、グラウンドゴルフ、木工、花・野菜作り、昔の暮らしや遊びなど、地域の名人を招いて知識や技、心構えなどを教えていただいた。名人への憧れや尊敬を高め、地域の人々のよさを実感していた。こうした地域の場所や人、ものなどに繰り返し関わりながら、自分たちが住む生石校区の自慢を見付けることができた。さらにそれを友達と紹介し合うことを通して、様々な視点から地域を見つめ直し、地域への誇りや愛着をもつことができた。



<第5学年：つながる ひろがる 米米パーク>

本校では、学校の近くの「米米パーク」で米づくりの体験活動を行っている。今年度も地域の農家の方を中心に、高齢者クラブやJA、PTAの方々の協力を得て、田植えから稲刈りまで体験した。児童にできる仕事は限られているが、当番を決めて稲の成長の様子を観察したり、かかしを作ったりしながら、継続的に米づくりに関わるようにした。また、社会科や家庭科の学習と関連付けることで、米づくりに関わる人々の苦労や工夫などを理解し、米づくりが未来へと継承されるべき重要な産業であることに気付いていた。また、一人一人がフードロスの問題と向き合う姿も見られた。



これらの体験を通して、児童は農業に従事する方や地域の方への尊敬や感謝の思いを高め、食の大切さを実感し、今後の生き方を見直そうとしていた。児童は米づくりを通して地域の方とつながり、ふるさとに誇りを持ち、関心や学びを広げている。

